

<報道発表資料>

(府警同時)

令和8年2月24日

京都市文化市民局文化市民部くらし安全推進課

「子どもの安全対策」協力事業者との協定締結式及び

「京^{みやこ}の見守り大作戦」登録事業者に対するプレート交付式の開催

～公園への防犯カメラの設置促進事業の展開～

京都市では、京都府警察と共に、「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」の協定に基づき、「誰もが安心してくらするまち」の実現に向けた取組を推進しています。この度、京都市の取組事業である、市内事業者による「ながら見守り」を推進する「京の見守り大作戦」の枠組みを活用し、「子どもの安全対策」にかかる新たな取組として、「公園への防犯カメラの設置促進事業」を開始します。

本事業を展開していく上で、事業のスキームを持つ一般社団法人安全・安心まちづくりICT推進機構との協定締結式を行うとともに、事業に協力いただく「京の見守り大作戦」登録事業者に対し、見守りプレートの交付式を開催いたします。



【背景と目的】

平成26年3月より始まる京都市と京都府警察との「世界一安心安全・おもてなしのまち京都 市民ぐるみ推進運動」の協定は、令和8年1月27日に永続的となる協定を結び直し、新たに掲げた運動プログラムの下、様々な防犯取組を推進しているところであります。

新たな運動プログラムでは、課題の一つとして「子どもの安全対策」を推進事項としてお

り、子どもが安心安全に遊べる公園の環境づくりを目指しております。

課題解決の取組として、この度、一般社団法人安全・安心まちづくり ICT 推進機構（通称：SAPIC）の持つ、自動販売機の売上げを活用した防犯カメラ設置のスキームと京都市が展開する「京の見守り大作戦」の枠組みを活用して、京都市内の公園に複数台の防犯カメラを設置することとなりました。

この新たな取組を、今後、広く展開する事業とするため、SAPIC との協定締結を行い、併せて、本事業の要ともなる自動販売機の設置等に大きく貢献していただく「京の見守り大作戦」の登録事業者に対して、活動用の見守りプレートを交付することにより、登録事業者の防犯意識向上も目的とするものです。

【開催日時・場所】

日時：令和 8 年 3 月 2 日（月）

午後 5 時 0 0 分～午後 5 時 3 0 分頃

場所：〒 6 0 4 - 8 5 7 1

京都市中京区寺町通御池上る本能寺前町 4 8 8 番地

京都市役所 本庁舎 4 階 正庁の間

【出席者】

・京都市

松井市長、吉田副市長、文化市民局長、建設局長

・協力事業者

（協定先）

一般社団法人 安全・安心まちづくり ICT 推進機構 代表

（京の見守り大作戦登録事業者）

太秦自動車教習所（株式会社勝英自動車学校） 代表

エムケイホールディングス株式会社 代表

株式会社きんそく 代表

・京都府警察

京都市警察部長

【次第】

(1) 開会

(2) 来賓紹介

～協定式～

(3) 事業説明

(4) 協定書署名

(5) 挨拶【SAPIC 代表・市長】

～プレート交付式～

- (6) 趣旨説明
- (7) プレート交付
- (8) 挨拶【京の見守り大作戦登録事業者 各代表】
- (9) 挨拶【京都市警察部長】
- (10) 閉会

【主催】

京都市

【その他】

式典の公開は報道関係者及び協力事業者の関係者に限らせていただきます。
取材をされる報道関係者の方は、午後4時55分までに受付をお願いします。

【お問合せ先】

京都市文化市民局文化市民部くらし安全推進課

電話：075-222-3193